

ご意見提出フォーム

送信内容をご確認ください(送信後の訂正はできません)。

なお、送信後の内容確認はできませんので、投稿された内容を事後的にご確認されたい場合は、あらかじめこのページを印刷・保存し、それをご覧ください。

基本情報

氏名 (又は法人名、団体名)	東京大学
職業／職種	教員・教育関係

連絡先 法人、団体等の場合は、主たる事務所等について記載

郵便番号	
都道府県	東京都
市区町村以下	
電話番号	03-5841-2000
FAX番号	
電子メールアドレス	kikaku@ml.adm.u-tokyo.ac.jp

意見書の公表について

氏名の公表	公表可
年代の公表	公表可
職業／職種の公表	公表可
意見書本文(自由記述欄)の公表	公表可

要望項目に対する意見

事業番号	1904
事業名	学習者の視点に立った総合的な学び支援及び「新しい公共」の担い手育成プログラム

評価 各設問について、以下の選択肢からお選び下さい。

- ア : そう思う
イ : どちらかというと思う
ウ : どちらともいえない
エ : どちらかというと思わない
オ : そう思わない

【必要性】

(1) 記載された政策目的を実現するために、この事業を実施する必要があると思いますか。

ア: そう思う

(2) 記載された政策目的に照らして、地方公共団体や民間等に委ねることは難しく、国が率先して行うことが必要だと思いますか。

ア: そう思う

(3) 限られた予算枠の中で、この事業は、同一分野(関連項目)の他の事業と比べて、優先して実施する必要があると思いますか。

ア: そう思う

【事業効果】

(4) この事業を実施することを通じて「元気な日本」の復活につながると思いますか。

ア: そう思う

(5) この事業に関する「要望概要」の「事業の新規性、見直し内容」の欄に記載されている内容は、評価できるものだと思いますか。

ア: そう思う

【手法】

(6) この事業の手法(事業主体、支出先等)は適切であると思いますか。

ア: そう思う

(7) 要望額や事業規模は事業内容等からみて適切な(過大ではない)ものだと思いますか。

ア: そう思う

その他 この事業に対する評価

良い点

○資源の少ない我が国にとって、優れた高等教育を受けた将来を担う人材は、国力の源泉である。OECD諸国をはじめ諸外国が大学等に重点投資を行い、優秀な人材を惹きつけ、育成し、それを国の発展につなげるという政策をとっているが、ひとり我が国だけが投資の削減を続けていたのでは、国際的な競争に打ち勝つことは困難であるのみならず、将来にわたって日本の国力が衰微していくことになる。日本の大学の中核を担う国立大学の授業料免除枠の拡大(国立大学法人運営費交付金)等は、諸外国と比較して決して高くない我が国の高等教育進学率を高める上でも、必要不可欠の事業であり、我が国の発展につながるものである。

○近時、大学への進学や修学に向けた学生・保護者の不安は深刻の度を増している。国際比較の観点からも日本の学生に対する公的な財政的支援は極めて貧弱であり、逆に家計による負担は重く、教育の機会均等は大きく脅かされている。能力と意欲のある若者が経済的な不安なくして大学にアクセスできる社会こそが、今の我が国に求められている。学生の経済状況、居住する地域や、学問分野を問わず、教育の機会均等を確保するため、国立大学の授業料免除枠の拡大(国立大学法人運営費交付金)等をはじめとする経済的支援は、必要な者にしっかりと措置できるように国は責任を果たすべきである。

悪い点

特になし

その他 ご意見 (事業内容の改善、事業の執行方法や効率化への提案など、幅広くご記入下さい。)

特になし

内容を修正する

この内容で送信する

[▲ このページの上部に戻る](#)

[▲ トップページ](#) [▶ 個人情報保護について](#) [■ 意見提出用紙](#) [⊕ ユーザー登録](#) [🔒 ログイン](#)